平成20年11月11日

各 位

上場会社名　株式会社 南陽
代表者　代表取締役社長 武内　英一郎
（コード番号　7417）
問合せ先責任者　取締役管理本部長兼経理グループ部長 西村　和男
（TEL　092-472-7331）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

（金額の単位：百万円）

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	1,260	1,260	760	119.27
今回発表予想(B)	33,000	750	750	480	75.33
増減額(B-A)	△6,000	△510	△510	△280	―――
増減率(%)	△15.4	△40.5	△40.5	△36.8	―――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	39,221	1,217	1,253	750	117.84

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	1,050	1,100	600	94.16
今回発表予想(B)	31,000	750	750	450	70.62
増減額(B-A)	△5,000	△300	△350	△150	―――
増減率(%)	△13.9	△28.6	△31.8	△25.0	―――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	36,401	999	1,073	580	91.09

修正の理由

平成21年3月期の通期業績（連結・個別）につきましては、第2四半期以降、米国発の金融危機を発端とした世界的な景気悪化の影響を受け、産業機器事業におきましては、電子部品・半導体メーカー各社の設備投資凍結・延期が相次ぐとともに、その生産につきましても減少が続き、生産部品や消耗部品の販売につきましても影響を受ける見通しであります。また、建設機械事業におきましては、景気悪化に加え、急激な円高の進行の影響を受け、海外における中古建設機械の購入マインドの低下により、販売単価が下落するとともに、国内につきましても、企業業績の悪化により、建設機械の買換需要が低迷し、建設機械の販売が低調に推移する見通しであります。この結果、平成21年3月期の通期業績（連結・個別）につきましては、前回発表予想を下回る見通しであります。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績につきましては、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上